

経済団体と連携した出勤者数削減の取組について

令和3年（2021年）4月23日
北海道経済部
札幌市経済観光局

1 趣旨

道内の感染者数が札幌市中心に増加する中、道では、札幌市内において、人と人との接触を徹底的に控えるため、不要不急の外出や札幌市との往来の自粛、また、テレワークや時差出勤などについてより一層の徹底を図るほか、全道に対しても、ゴールデンウィーク中の移動の場面で、大人数での会食が避けられない場合は旅行を控える、または延期の検討などをお願いしている。

テレワークや時差出勤等について、企業における出勤者数削減の取組を進めるため、道と札幌市、経済団体が連携し、事業者ベースの実施目標を掲げ集中的に実施することとする。

2 目標

取組の実施率 **6割** を目指す。

3 取組期間

令和3年4月24日（土）から5月11日（火）まで

4 取組内容

出勤者数削減に向けて、下記の取組を一つ以上実施する。

- | |
|--|
| ○テレワーク（在宅勤務、サテライト勤務、モバイルワーク） |
| ○時差出勤 ○フレックスタイム ○ローテーション勤務 ○休暇の取得促進 |
| ○その他出勤者数削減につながる取組 |

※特に人との接触機会の多い、札幌市、札幌通勤圏を中心に取組むとともに、ウィズコロナでの新しい働き方を実践する観点からも全道域で展開

5 協力団体

北海道経済連合会、北海道経済同友会、北海道商工会議所連合会

北海道商工会連合会、北海道中小企業団体中央会、北海道中小企業家同友会

北海道観光振興機構